

第6学年 総合的な学習の時間（人権）学習指導案

1 主 題 自立に向かって ～自分のこととして～

2 主題設定の理由（省略）

3 ねらい

○渋野のまちの人々が自分たちのことを考えて、常に温かく見守ってくれていることを理解させる。

○自分たちの住んでいるまちに愛着をもたせ、地域のために役に立とうとする意欲を高める。

○自分の考えをもち、話し合いながら協力して計画を進めていける力を高める。

4 指導計画（別紙）

5 本時の学習

（1）目 標

渋野のまちのみんなが笑顔になるために自分たちに何ができるかを考え、渋野のために役に立とうとする意欲を高める。

（2）普遍的な学習のテーマ 自立に向かって 自己有用感の育成

（3）展 開

学習活動と予想される子どもの意識の流れ	指導上の留意点
1 今までの学習を振り返り、本時の課題をつかむ。	○ 渋野の先輩方のそれぞれの方が自信をもって地域のためにがんばっていることを思い出させ、本時の学習の方向付けをする。
みんなが笑顔になるまちにするためにできることを考えよう。	
2 自分たちが渋野のまちや人のためにできることを考える。 <u>まちについて</u> ・ 渋野のいいところを広めたいな。 ・ あいさつを広めて笑顔にしよう。 ・ 公園の掃除をしよう。 <u>人について</u> ・ 高齢者に阿波踊りを楽しんでもほしいな。 ・ 保育所に読み聞かせにいこう。	○ まちや人のためにできる具体的なことを考える。 (イ)(ウ) ・ 友だちの考えを自分の考えと比べながら聴き、話し合う。 ○ 自分たちの計画がよりよくなる方法を考える。 (イ)(ウ)
3 本時の振り返りをする。	○ 学習を振り返り、これから自分たちで考えたことをみんなで計画し実行していこうとする意欲を高める。 (ア)(イ)

（4）評 価

・ 地域のために役に立てるよさを理解することができたか。 【知識的側面】(ア)

・ 話し合う中で、計画をよりよいものにしようとする意欲を高めることができたか。

【価値的・態度的側面】(イ)

・ 自分の考えをもち、友だちの考えと比べながら聴いたり話し合ったりしようとしていたか。

【技能的側面】(ウ)

4 子どもの意識の流れと学習構成「自立に向かって」(60 時間)

【主題に関する人権学習】

【主題に関わる教科等・行事】

渋野のまちのことを考えよう

- ・修学旅行では、渋野のまちのいいところを紹介できた。

渋野のまちについてもっとよく知りたいな。

6 時間

- ・本当に暮らしやすいのかな。
- ・困っていることはないのかな。
- 住んでいる人はどう思っているのかな。
- ・お年寄りや子どもにはやさしいのだろうか。
- ・家の人や地域の人に聞いてみよう。実際に調べてみよう。
- ・調べたことを発表しよう。

地域のよさを再発見！！

先輩から地域のことを学ぼう

8 時間

- ・渋野のどんなところがいいのかな。
- ・昔から守られているものなんだ。
- ・よいところがたくさんあるな。
- 渋野のまちはこのままがいいな。
- ・色々な生き方があるんだな。

みんなが笑顔になるまちにするためにできることを考え計画しよう。

10 時間 (本時 1/10)

- ・住んでいる人がみんな仲良くしていきたいな。
- ・渋野のよさを今度は徳島の人に紹介したいな。
- 丈六寺にももっと人が来てほしいな。
- ・渋野には古墳があるってすごいことなんだ。
- ・あいさつ運動はどうだろう。
- ・公園や川をきれいにしたいな。
- ・高齢者の人々に阿波踊りを楽しんでもほしいな。
- ・伝統をばくらが守っていこう。
- 渋野のことをもっと知ってもらおう。
- ・保育所の子に読み聞かせをしたいな。
- ・〇〇園の人は遠くからの人が多い。渋野のことを知ってもらいたいな。
- ・動物園や「直売所」にパンフレットをおきたいな。

考えたことを実行してみよう

15 時間

ふりかえりをしよう

1 時間

総合的な学習の時間

渋野の未来のまちづくり II 「渋野のまちのことを考えよう」 40 時間

自分の未来を想像しよう

【平和について考えよう】

- ・この先もこんな暮らしがしたいな。平和が一番いいな。
 - ・どうすれば平和が続くのだろうか。
 - ・広島と長崎の人々は大変な思いをしてきた。
 - ・平和について深く考えていかなければいけない。
 - ・もっと知りたいな。
- 国語科「未来がよりよくあるために」 10 時間

自分の問題として

- ・人を決めつけることはよくない。
 - ・決めつけられた気持ちも考えよう。
- 道徳「あの子」 1 時間

疑似体験をしよう

- ・情報はたくさんあって選ぶのがむずかしいな
- SNS って何だろう。
総合的な学習の時間
「情報モラル」 2 時間

教えてもらおう

- ・ルールってあるのかな。
 - ・教えてもらおう。
- 総合的な学習の時間
「インターネットについて」 4 時間

こんなメールが届いたよ

- ・返事しなかったら困ることになるのかな。
 - ・いいねって言おうかな。
 - ・どうすればいいのかな。
- 学級活動
「頼りになる仲間」 1 時間

自分を見つめよう

- ・強い自分になりたいな。
 - 正しいことをしていきたいな。
 - ・みんなのために役に立ちたいな。
 - ・渋野のまちや人のためにできることを続けていこう。
- 学級活動「未来の自分・なりたい自分へ」 1 時間

*○は位置づけた子の予想される意識の流れ

- ・自分だったらどうするかな。
 - ・責任って何かな。やれることがあるよ。
 - ・いじめは絶対してはいけないな。
- 道徳
「私のせいじゃない」 1 時間
「自分の問題として」 9 時間

第6学年 民主的な社会を築くためにいろいろなる人の生き方に学ぼう(8月変更版)

教科領域	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学年目標	①自分や友だちを正しく見つめ相互理解を深め、よりよい集団づくりにつとめる。 ②さまざまな差別や不合理性や矛盾に気づき、主体的に解決しようとする行動力を養う。											
人権	支え合う仲間になるために 「ちがいを認め合って」											
国語	学級討論会をしよう 友だちの意見と自分の意見のちがいを比べるのはおもしろいな。											
社会	自分の気持ちを理解してもらえように、相手に伝えるのは難しいな。											
算数	この先もこんな楽しい暮らしをするために、ほくに何ができるの											
理科	友だちの意見と自分の意見のちがいを比べるのはおもしろいな。											
総合的な学習の時間	学級討論会をしよう 友だちの意見と自分の意見のちがいを比べるのはおもしろいな。											
行事・集会	学級討論会をしよう 友だちの意見と自分の意見のちがいを比べるのはおもしろいな。											
道徳	学級討論会をしよう 友だちの意見と自分の意見のちがいを比べるのはおもしろいな。											
特活	学級討論会をしよう 友だちの意見と自分の意見のちがいを比べるのはおもしろいな。											
家庭	学級討論会をしよう 友だちの意見と自分の意見のちがいを比べるのはおもしろいな。											
図画工作	学級討論会をしよう 友だちの意見と自分の意見のちがいを比べるのはおもしろいな。											
音楽	学級討論会をしよう 友だちの意見と自分の意見のちがいを比べるのはおもしろいな。											
体育	学級討論会をしよう 友だちの意見と自分の意見のちがいを比べるのはおもしろいな。											

1学期からの変更点